

I. 文化財資料館（令和5年度）の運営

（1）展示・公開事業

■ 常設展示

令和6年度完了を目標とし、1階展示室のリニューアルを実施している。令和5年度は、1階展示室に銅鐸鑄型関連コンテンツを制作して設置した。

- ・銅鐸鑄型関連コンテンツ設置

□ 1階展示室

展示エリアを4つの空間にわけ、エリア1・2を「東奈良遺跡—弥生集落と銅鐸生産—」、エリア3を「茨木の歴史と文化」、エリア4を「茨木の暮らしとなりわい」のコーナーに分け、展示している。

□ 2階郷土史料室

令和4年3月31日から開室し、図書・史料の閲覧及び収蔵並びに事務スペースをしつらえ、新修茨木市史の編さんにあたって収集した主に文献資料（古文書等）の整理・公開・活用を進めている。

年間利用者数：2,959人

■ 企画展示

□ 茨木市立文化財資料館 第39回テーマ展

展示名：「銅鐸をつくる—弥生時代の鑄造技術—」

会期：令和5年9月30日（土）～11月27日（月）（日数：49日）

会場：文化財資料館1階展示室

会期中入館者数：2,872人

概要：東奈良遺跡から銅鐸鑄型が発見されてから50年を迎えることから、完全な形を保った銅鐸鑄型をはじめとした東奈良遺跡の鑄造用具を中心に大阪平野北部の鑄造用具を展示し、弥生時代の銅鐸鑄造技術を紹介する展示を行った。

< 関連事業 >

講演会：外部講師による講演会

10月22日（日）14時～15時30分（参加者数：59人）

「銅鐸研究の歩みと東奈良遺跡・辰馬考古資料館」

青木政幸氏（辰馬考古資料館学芸員）

11月26日（日）14時～15時30分（参加者数：44人）

「近畿地方における銅戈の生産—茨木市東奈良遺跡出土の土製銅戈鑄型をめぐって—」

菊池望氏（東京国立博物館研究員）

学芸員講座：担当学芸員による講座 14時～15時 清水邦彦（本市学芸員）

10月11日（水）「東奈良遺跡と青銅器生産」（参加者数：32人）

10月18日（水）「鑄造実験からみた銅鐸をつくる技術」（参加者数：30人）

10月25日（水）「東奈良遺跡における銅鐸鑄造技術の系譜」（参加者数：42人）

- 11月8日（水）「東奈良遺跡の銅鐸工人集団
- 鑄造用具からみた技術系統 -」（参加者数：43人）
- 11月15日（水）「東奈良遺跡以後の青銅器生産
- 近畿式銅鐸の製作地をめぐって -」（参加者数：43人）
- 11月22日（水）「銅鐸を作ったのはどんな人々だったのか
- 銅鐸生産と弥生時代社会 -」（参加者数：53人）

公開鑄造：外部講師による実演

- 10月28日（土）14時～15時（参加者数：39人）
「大阪湾型銅戈・小銅鐸の鑄造」小泉武寛氏・裕司氏（和銅寛）

鑄造体験：低融点合金及びシリコン製鑄型を用いた銅鐸鑄造体験

期間中の土曜日（10月28日、11月4日を除く）（参加者数：延べ131人）

クイズラリー：参加者数：延べ848人

□第24回企画展

展示名：「戦国時代の茨木—茨木城と戦国武将—」

会期：令和5年8月5日（土）～9月18日（月）（日数：38日）

会場：文化財資料館1階展示室

会期中入館者数：1,704人

概要：戦国時代の茨木城の様相について、茨木城の復原図を提示し、茨木遺跡の出土遺物を紹介した。また、茨木城主の中川清秀や片桐且元に関わる資料を紹介するとともに、和田惟政などの茨木に縁のある戦国武将も取り上げた。

□ちょっと昔のいばらき展

会期：令和6年1月10日（水）～3月11日（月）（日数：51日）

会場：文化財資料館1階ロビー、1階展示室

会期中入館者数：2,590人

概要：文化財資料館の所蔵品から、昭和後期にかけて使用されていた日用品に関する道具と、大正時代から50年ほど前にかけての昔の写真を展示した。また期間中の2月25日（日）～3月11日（月）まで、おひな様の展示を行った。

<関連事業>

クイズラリー：参加者数：延べ362人

□ミニ展示

展示名：「今も昔も子育ては大変！—江戸時代の子育て事情—」

会期：令和5年4月1日（土）～6月30日（金）（日数：77日）

会場：2階郷土史料室前

会期中入室者数：500人

概要：出産・養育・捨子の3つのテーマを通して近世の子育ての実像を、資料を展示して紹介した。

□ミニ展示

展示名：「くずし字ってなに？—古文書をよんでみよう—」

会期：令和5年7月1日（土）～10月2日（月）（日数：80日）

会場：2階郷土史料室前

会期中入室者数：921人

概要：子ども向けミニ展示として、江戸時代に使われていた、くずし字について解説した展示を行った。

□ミニ展示

展示名：「旅する江戸時代の人びと」

会期：令和5年10月4日（水）～12月28日（木）（日数：72日）

会場：2階郷土史料室前

会期中入室者数：802人

概要：江戸時代の旅に関する資料を展示し、温泉旅行や物見遊山、伊勢講とお伊勢参り、往来手形と旅行難民の救済システムを解説・紹介した。

□ミニ展示

展示名：「むかしはどんな給食だったの？」（日数：74日）

会期：令和6年1月4日（木）～4月1日（月）

会場：2階郷土史料室前

会期中入室者数：740人

概要：茨木小学校の給食日誌を展示し、戦前・戦中・戦後の給食の献立を取り上げて給食がこどもを支えてきた歴史を紹介した。

□第41回郷土民俗資料展

展示名：「文化財愛護会50年の歩み」

会期：令和5年12月1日（金）～12月3日（日）（日数：3日）

会場：文化財資料館2階研修室

入場者数：72人

概要：愛護会のこれまでの活動を振り返りながら、茨木市の文化財の発展や、愛護会の活動を紹介した。

□キリシタン遺物史料館 第14回企画展

展示名：「茨木のキリシタンイメージ—何を“キリシタン遺物”とするのか—」

会期：令和6年3月22日（金）～5月13日（月）（日数：46日）

会場：キリシタン遺物史料館展示室

会期中入館者数：903人

概要：キリシタン遺物としては分類されず、曖昧な状況にある資料を取り上げて、キリシタン遺物の見直しを試みる展示を行った。

<関連事業>

クイズラリー：参加者数：延べ98人

(2) 教育普及事業

■講座・講演会事業

□第37回 古文書教室講座

初級編・中級編を設定し、前期・後期の各計6回行った。古文書に興味を持ってもらえるよう、市史収集資料も活用して内容を充実させて実施した。

期間：令和5年5月18日（木）～令和6年1月18日（木）

（初級編、中級編ともに前期3回、後期3回の計6回）

対象：市内在住・在勤・在学の18歳以上の者

時間：午後6時～7時30分

講師：片山正彦氏（市立枚方宿鍵屋資料館学芸員）・中川博勝氏（精華町教育委員会古文書等調査員）・高橋伸拓（本市学芸員）

会場：文化財資料館2階研修室

受講料：無料

申込数：初級編：前期19人 後期29人

中級編：前期15人 後期15人

（延べ参加者数：初級編113人、中級編74人）

□第28回 郷土史教室講座

茨木に愛着を抱いてもらうことを目的として、「歴史に視る茨木」をテーマに全6回の講義を実施した。

期間：令和5年7月16日（日）～令和5年12月17日（日）原則第3日曜日

対象：市内在住・在勤・在学の中学生以上の者

会場：文化財資料館2階研修室

受講料：無料

申込数：40人（延べ参加者数217人）

	月 日	講 義 内 容	講 師		会 場
1	7月16日	三島地域における弥生時代集落の構造 - 青銅器工人集団の社会的位置づけ -	清水邦彦	本市学芸員	52人
2	8月27日	弥生時代の大規模集落における打製石器生産	朝井琢也氏	川西市市民環境部生涯学習課	37人
3	9月17日	東奈良遺跡における銅鐸生産の終焉について - 平成2・5年度の調査から -	濱野俊一氏	高槻市立埋蔵文化財センター	38人
4	10月15日	金色の凶器 - 凶器となった青銅製武器をめぐる社会背景について -	荒田敬介氏	神戸市文化スポーツ局文化財課	23人
5	11月19日	三島地域と中河内地域の交流 - 東奈良遺跡の生駒西麓産土器 -	濱田延充氏	大阪公立大学非常勤講師	36人
6	12月17日	弥生の祈り・女性シャーマン - 東奈良出土の点描画をめぐる -	辰巳和弘氏	元・同志社大学教授	31人

□夏休み体験学習講座

夏休み中の小学生を対象とした体験学習。地域の歴史について興味・関心を持ってもらう

ことを目的として、ミニチュア銅鐸鑄造体験・メダイ鑄造体験を実施した。

開催日：令和5年7月27日（木）～7月29日（土）

午前10時～11時30分（ミニチュア銅鐸鑄造体験）

午後2時～3時30分（メダイ鑄造体験）

対象：市内小中学生

会場：文化財資料館2階研修室

受講料：ミニチュア銅鐸鑄造体験 1,400円（材料費）

メダイ鑄造体験 400円（材料費）

申込者数：35人（参加者数31人）

□生涯学習出前講座

茨木市では、市内在住・在勤・在学の10人以上で構成された団体等に対して、メニューを提示し、要望に応じて市職員を派遣する出前講座を実施している。令和5年度の文化財資料館のメニューは「東奈良遺跡」「茨木のキリシタン遺物-信仰を捧げた人々-」「郡山宿本陣（樁の本陣）」とした。

・令和6年2月6日（火）

早稲田摂陵高等学校

出前講座「茨木のキリシタン遺物-信仰を捧げた人びと-」派遣職員：黒須靖之
（文化財資料館長・本市学芸員）

□外部講演会

・令和5年5月6日（土）

茨木シニアカレッジいこいこ未来塾わがまち茨木と北摂の歴史・文化コース講座

「茨木の歴史文化の全般を知る」派遣職員：黒須靖之（文化財資料館長・本市学芸員）

・令和5年9月16日（土）

魅力再発見 西国街道2023キックオフ講演会（歴史街道推進協議会 主催）

「道しるべと茨木」派遣職員：黒須靖之

・令和5年9月23日（土・祝）

茨木歴史文化講演会（一般社団法人 茨木市観光協会主催）

講演会「隠れキリシタンの謎-なぜ茨木だったのか-」派遣職員：黒須靖之
（文化財資料館長・本市学芸員）

・令和5年11月5日（日）

茨木シニアカレッジいこいこ未来塾わがまち茨木と北摂の歴史・文化コース講座

「茨木のキリシタン遺物」派遣職員：桑野梓（本市学芸員）

・令和5年11月23日（木・祝）

西国街道リレーウォーク 道しるべと街道を巡る

「城下町・在郷町茨木の道しるべと街道を辿る」派遣職員：黒須靖之（文化財資料館長・本市学芸員）・中本和（本市文化財調査担当員）・斧上紗木（本市文化財調査担当員）

・令和6年2月15日（木）

茨木支援学校高等部

「茨木の古墳時代」派遣職員：黒須靖之（文化財資料館長・本市学芸員）

■刊行物

- ・展示図録『銅鐸をつくる—弥生時代の鑄造技術—』（初版/A4・48頁・1,000部）
- ・『茨木市立文化財資料館館報 第9号』（初版/A4・130頁・300部）
- ・『いばらきの歴史を探ろう！ 古墳時代編』（第4版/A5・16頁・5,000部）

■学校教育

□「昔のくらし学習」における団体見学及び出前授業

ちょっと昔のいばらき展における団体見学を再開し、遠方の学校へは職員が出向いて実施する出前授業を実施した。

団体見学（9校）

月 日	学 校 名	人 数
1月16日	茨木市立水尾小学校	94人
1月17日	茨木市立葦原小学校	107人
1月18日	茨木市立西小学校	42人
1月19日	茨木市立沢池小学校	107人
1月19日	茨木市立天王小学校	143人
1月24日	茨木市立東奈良小学校	57人
1月25日	茨木市立玉島小学校	102人
1月26日	茨木市立中条小学校	158人
2月29日	茨木市立玉櫛小学校	69人

出前授業（12校）

月 日	学 校 名	人 数
1月30日	茨木市立太田小学校	98人
1月30日	茨木市立彩都西小学校	120人
1月31日	茨木市立白川小学校	84人
1月31日	茨木市立郡小学校	62人
2月1日	茨木市立畑田小学校	58人
2月2日	茨木市立安威小学校	32人
2月6日	茨木市立耳原小学校	99人
2月6日	茨木市立春日丘小学校	86人
2月7日	茨木市立西河原小学校	36人
2月8日	茨木市立忍頂寺小学校	3人
2月8日	茨木市立清溪小学校	3人
2月9日	茨木市立郡山小学校	58人

□東奈良小学校連携事業

月 日	内 容	人 数
9月30日	地域の歴史・文化を知る（1～2年生）	9人
10月17日	町たんけん（2年生）	8人
10月19日	社会科学習・地域学習（6年生）	58人
10月26日	水をめぐる茨木の災害史（4年生）	65人
2月14日	東奈良遺跡見学（6年生）	65人

□中学生職場体験

月 日	学 校 名	人 数
11月1・2日	茨木市立彩都西中学校	延べ4人
11月7・8日	茨木市立平田中学校	延べ6人
11月9・10日	茨木市立東雲中学校	延べ8人
12月7・8日	茨木市立南中学校	延べ8人

□高校生団体見学

月 日	学 校 名	人 数
12月14・15・20日	大阪府立茨木高等学校	延べ121人

□大学生地域学習

月 日	学 校 名	人 数
11月12日	追手門学院大学文学部 西島太郎ゼミ	14人
11月12日	関西学院大学文学部 松浦智博ゼミ	14人
12月1日	追手門学院大学文学部 久水俊和ゼミ	5人

□博物館実習

学芸員資格取得条件に館園実習があるため、地元大学及び茨木市民等の学生を対象に、資料整理や梱包等の実習を実施。

期間：令和5年8月4日（金）、7日（月）～10日（木）

午前9時～午後5時

実習生：同志社女子大学1名、追手門学院大学1名、大阪成蹊大学1名、大阪国際大学2名

■文化財解説員（ボランティア）の活用

□文化財解説員（ボランティア）研修

月 日	内 容	講 師
6月29日	講義「茨木市の民家について」	斧上紗木
9月29日	テーマ展「銅鐸をつくる—弥生時代の鑄造技術—」に関する展示解説	清水邦彦

□文化財解説員（ボランティア）の活動

令和5年度は、文化財資料館第39回テーマ展、夏休み体験学習講座で協力を得た。

協力者数：延べ91人

■文化財説明案内板の撤去・付替・新設

- ・西国街道案内板等（2箇所）撤去
- ・東奈良史跡公園案内標識（1基）撤去
- ・東奈良史跡公園道標（4基）及び案内標識（1基）設置

(3) 資料収集・管理事業

■資料収集

□寄贈

・安威小学校所蔵資料	一式	・写真	2点
・控帳	4点	・入泳回数券	29点
・法被襟（樽庄）	1点	・文書（通）	1点
・雛人形	一式	・張子の虎	1点
・吉川東資料	一式	・蓄音機	1点
・鯉節削り器	1点	・レコード	一式
・絵図	4点	・古文書（林田氏収集）	一式
・炭入れ	1点	・魚籠	1点
・ねずみ捕り	1点	・スチームアイロン	一式
・黒電話	1点	・枡	2点
・焼印	1点	・鉤	1点
・はかり（乳児用）	2点	・炭火アイロン	2点
・裁縫箱	1点		

□寄託

・水尾弥勒堂仏画類（更新）	4点		
・慶長6年銘キリシタン墓碑（佐保カララ銘墓碑）	1点		
・円頭キリシタン墓碑（不明氏墓碑）	1点		
・明治17年一津屋村大判地図	1点		
・大西翁偲び草	1冊		
・素槍（再寄託）	1点	・短刀（再寄託）	1点
・経帷子（再寄託）	1点	・箱（経帷子入れ）	1点
・大門寺一切経	77点	・資料一式（林氏）	一式
・青銅釈迦入り十字架（寄託解除）	1点		

■資料管理

□資料調査

月 日	調査者・団体	調査資料
4月18日	摂津市史編さん室	寿老人・山水図、阿弥陀来迎図、毘沙門天立像及び吉祥天立像、善膩師童子立像、田能村直入筆山水図（床脇天袋襖絵）
4月26日	大阪市立美術館	水尾弥勒堂十王図
5月23日	銅鐸博物館	青松塚古墳出土須恵器一式
6月21日	あいち朝日遺跡ミュージアム	郡遺跡・倍賀遺跡出土石包丁5点・大型石包丁2点、中河原遺跡出土絵画土器1点
7月7日	個人（川西市生涯学習課）	東奈良遺跡出土打製石器一式
7月9日	個人（奈良市埋蔵文化財センター）	将軍山古墳出土円筒埴輪・鱈付円筒埴輪一式
8月16日	個人（田原本町教育委員会）	東奈良遺跡出土絵画土器一式
8月23日	南あわじ市埋蔵文化財調査事務所	郡遺跡・倍賀遺跡出土人形土製品、東奈良遺跡出土弥生土偶
10月2日	個人（田原本町教育委員会）	東奈良遺跡出土絵画土器一式
10月15日	個人（愛知県埋蔵文化財センター）	東奈良遺跡出土庄内甕
11月6日	個人（明治大学）	東奈良遺跡出土堅櫛
11月8日	個人（立命館大学）	東奈良遺跡出土弥生土器
11月9日	大阪府立弥生文化博物館	中河原遺跡出土絵画土器
11月13日	個人	東奈良遺跡出土弥生土器

12月14日	個人（高槻市立今城塚古代歴史館）	石山古墳出土鉄斧
12月20日	大阪府立弥生文化博物館	中河原遺跡出土絵画土器
3月26日	早稲田大学高等研究所	宝池寺の算額

□館外貸出

期 間	機 関 名	貸 出 資 料
9月12日～12月6日	野洲市歴史民俗博物館	青松塚古墳出土須恵器（坏身・坏蓋） 3セット
9月20日～12月14日	南あわじ市滝川記念美術館 館玉青館	郡・倍賀遺跡出土人形土製品 1点 東奈良弥生土偶 1点
10月3日～12月9日	あいち朝日遺跡ミュージアム	大型石包丁（郡遺跡・倍賀遺跡） 2点 磨製石包丁（郡遺跡・倍賀遺跡） 5点 絵画土器（中河原遺跡） 1点
11月13日	個人	東奈良遺跡出土土器 2点
1月15日～3月25日	大阪府立弥生文化博物館	中河原遺跡広口壺 1点 中河原遺跡絵画土器 1点
4月13日～6月9日	公益財団法人逸翁美術館	十王図 二幅

□写真借用・掲載許可

申請者	資料・写真名	撮影・掲載目的
阪急電鉄株式会社	阪急茨木市駅付近（昭和41年頃）	小学校への出張授業のスライドに使用
京都大学人文科学研究所	マリア十五玄義図	シンポジウム「もう一つの〈クリシタン信徒発見〉」のポスター・チラシに使用
個人	天使讃仰図	DNP文化振興財団の学術研究助成紀要論文に掲載
茨木市文化財愛護会	元文五年上野村砂入絵図（奥野家文書23-3）	茨木市文化財愛護会のホームページに掲載
郵政考古学会	東奈良1号銅鐸鋳型取り上げ時の写真	藤澤真依さん追悼文
個人	グレゴリウス14世メダイ クレメンス8世メダイ	2023年日本考古学協会宮城大会資料集に掲載
株式会社フォト・パブリッシング	昭和30年代～平成初期の沿線の情景写真（田村文夫氏撮影）	『阪急京都線・嵐山線・千里山線沿線の記録』に掲載
株式会社雄山閣	千提寺西遺跡5区4土壙（クリシタン墓）、同三次元合成写真、千提寺阪遺跡2区66土坑出土ガラス小玉、千提寺クルス山遺跡1区 中・近世墓とクリシタン墓	『季刊考古学』164号に掲載
株式会社ノース・ヒル	太田茶臼山古墳（航空写真、礼拝所）	Webサイト「大阪ノスタルジックサウンドトリップ」に掲載
野洲市歴史民俗博物館	須恵器・土師器（青松塚古墳）	開館35周年記念企画展展示『四面の鏡-海を越え、つながる王』に利用
南あわじ市教育委員会	郡・倍賀遺跡出土人形土製品、東奈良遺跡出土人形土製品	令和5年度秋季特別展「弥生の祈り（仮）」展に利用
個人	東奈良遺跡出土土器を始めとした写真	自費出版する書籍へ掲載するため
茨木市観光協会	マリア十五玄義図	茨木歴史文化講演会チラシ・ポスター

個人	天使讃仰図（表紙、表紙（部分）、洗礼、婚姻）	学術雑誌掲載論文の挿図として使用
個人	「大坂国役銀（西河原分・清水村分、本町三町目柳や源兵衛支配）」（清水区有文書 1402 - 2）、「高槻御知行所村々高付帳」（井上正紀家文書 21）	『地方史研究』に掲載予定の学術論文に使用
個人（大阪府建築士会）	郡山宿本陣（外観、御成門）、総持寺（外観）、川本家住宅（外観）、茨木別院（外観）	北摂・歴史的建造物マップに掲載
日本災害看護学会	マリア十五玄義図	茨木市で開催の学会のPR用動画作成（学会HPで紹介）
個人	田村文男氏撮影蒐集資料	茨木小学校生徒対象の授業にて使用
葦原コミュニティーセンター	中川清秀像	歴史講座用チラシ
葦原コミュニティーセンター	藤原山蔭像	歴史講座用チラシ
個人	五日市村文書、上野村文書、馬場村庄屋文書、福井村文書	大学の授業にて使用
有斐閣	摂津東奈良遺跡出土鎔范関係遺物	『はじめて学ぶ考古学 改訂版』に掲載
あいち朝日遺跡ミュージアム	郡遺跡・倍賀遺跡石包丁出土状況写真	企画展「弥生農耕ことはじめ」展示図録、パンフレット、パネル等に使用
個人	明治十六年七月五日 摂津国島下郡総持寺村地区のうち五番、六番、七番、廿二番、全図	総持寺史跡指定報告書作成のため
個人	明治十六年七月五日 摂津国島下郡総持寺村地区のうち四番、廿壱番、拾貳番	総持寺史跡指定報告書作成のため
茨木地区保護司会	中川清秀像	茨木地区保護司会だより令和6年1月号
株式会社敬文舎	東奈良遺跡出土小銅鐸付舌	設楽博己『縄文社会と弥生社会』（電子書籍）に掲載
株式会社MAP&NEWS.net	太田茶白山古墳	WEBサイト「マドリーム (https://madream.jp)」に掲載
個人（茨木市文化財愛護会）	田村文男氏撮影蒐集資料、上音羽浄瑠璃音頭	郷土民俗資料展に利用
株式会社クラッチ	オオサンショウウオ	関西テレビ「よ〜いドン！」にて利用
茨木市文化振興財団	復元銅鐸、小銅鐸付舌、銅鐸絵画土器、銅鐸型土製品	「新内の楽しみ 12 銅鐸、豊穡の祈り」の広報物に掲載
個人（茨木市文化財愛護会）	免山篤の踏査記録・研究ノート	茨木市文化財愛護会の展示（郷土民俗資料展）に使用
茨木市民生委員児童委員協議会	文化財資料館外観	茨木市民生委員児童委員協議会機関誌「民児協いばらき」の表紙に掲載
京都国立博物館	銅鐸鑄型と高坏型土製品模型、銅鐸鑄型と高坏型土製品模造図、第1号流水文銅鐸鑄型	令和5年度特集展示『弥生時代青銅の祀り』に使用
大和書房	東奈良遺跡の青銅器鑄造関係型・用具	森岡秀人「原倭国から見た纏向遺跡」（『纏向学からの発信』）に掲載
朝倉書店	慶長六年銘キリシタン墓碑	『石の歴史・文化事典』に掲載
大阪府立弥生文化博物館	中河原遺跡出土絵画土器・広口壺	令和5年度冬季特別展「紀元一世紀の社会変革」に使用

追手門学院大学社会学部	阪急茨木市駅 フィルム番号 40、稲刈り風景・宿久庄付近 フィルム番号 259、追手門学院大学 フィルム番号 275、追手門学院大学 フィルム番号 310、茨木高校2 フィルム 328	映像作品での使用
阪急阪神ホールディングス	文化財資料館外観・展示室、キリシタン遺物史料館外観、マリア十五玄義図、キリスト磔刑像	阪急阪神グループアプリ「HH cross TOWNS」の施設情報に使用
朝日新聞出版	円筒埴輪（太田茶白山古墳）	『歴史道』vol. 32に掲載
阪急電鉄株式会社	阪急茨木市駅付近（昭和 41 年頃）	小学校への出張授業のスライドに使用

- 文化財資料館等環境調査
- 歴史資料管理システムデータベース保守
- 歴史資料管理システムデータベース作成・登録
- 古文書等画像データ作成（追手門学院大学旧蔵安威村文書・福山家文書・西岡家文書・福井村文書・文化財資料館購入文書）

■資料保存

- 古文書修復保存（水尾区有文書）

（４）調査・研究事業

- 館蔵資料の整理及び調査・研究
- 古文書解読整理
- 文化財資料館館報の刊行

（５）連携事業

■歴史街道推進協議会（西国街道連携事業）

9月16日	講演会「道標からみた西国街道」 ・西国街道と社寺参詣 ・道しるべ一京なにわが会おう場所（まち）— ・道しるべと茨木 ・西国街道と西宮市周辺の道しるべ司会・パネルディスカッション	大山崎町ふるさとセンター	西本幸嗣 氏（高槻市文化財課） 久保直子 氏（島本町立歴史文化資料館） 黒須靖之（茨木市立文化財資料館） 東原直明 氏（西宮市郷土資料館） 福島克彦（大山崎町歴史資料館）	65人
-------	--	--------------	---	-----

■北大阪ミュージアムネットワーク

令和5年7月27日（木）に吹田市立博物館で幹事会を実施し、今後の活動について協議した。

■高槻・茨木文化財連携事業

期間：令和5年10月14日（土）～11月26日（日）

概要：高槻市との連携展示を実施し、講師の相互派遣をおこなった。

・令和5年11月12日（日）

講演会「三島地域の青銅器生産について」派遣職員：清水邦彦（本市学芸員）

■大阪府教育委員会・（公財）大阪府文化財センター・大阪府立弥生文化博物館・大阪府立近つ飛鳥博物館・茨木市教育委員会共催スポットテーマ展「うつす、まねる－模倣と複製の考古学－」

期間：令和6年2月21日（水）～3月17日（日）

概要：各館が所蔵するレプリカや復元品を展示することで、あらためてレプリカや復元品の役割を紹介する。本市からは安威1号墳の車輪石・石釧や鋏形石を展示した。

■近畿大学文芸学部

近畿大学文芸学部松岡久美子ゼミと連携し、茨木のキリシタン潜伏期における信仰の様相を明らかにする目的で文化財調査実習を実施した。調査成果は、キリシタン遺物史料館企画展と同時開催としてパネル展示「キリシタンをたずねて2－高雲寺の歴史とキリシタンたち－」を実施した。

月 日	内 容	参加人数
10月21日	キリシタン遺物史料館等現地見学	4人
11月11日、11月25日	高雲寺文化財調査	延べ5人

（6）文化財資料館運営審議会

文化財資料館の運営に関し、下記の事項について協議を行い、その内容について委員に意見を求めた。

第1回（令和5年5月22日）	氏 名		
議題（1） 令和4年度文化財資料館等事業報告について 議題（2） 令和5年度文化財資料館等事業計画について	委員長	若林邦彦 同志社大学歴史資料館 教授	
	副委員長	辻尾榮市 地域歴史民俗考古研究所 所長	
	委員	瀧端真理子	追手門学院大学心理学部 教授
		岡市正規	茨木神社 宮司
		足立久美子	文化のみち 代表
		難波洋三	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 客員研究員
		吉村健	大阪府立茨木高等学校 教諭
		松岡久美子	近畿大学文芸学部 准教授
		石井美香	茨木市立玉櫛小学校 校長
松村薫		茨木市教育研究会小学校社会科部 副部長（忍頂寺小学校）	

(7) 入館者数

■文化財資料館

年間入館者数：11,193人

団体見学：32団体

月	開館日数	個人	団体数	団体人数	合計入館者数
4	26	574	3	80	654
5	25	499	3	95	594
6	26	493	0	0	493
7	27	601	1	17	618
8	25	890	0	0	890
9	26	1,085	2	46	1,131
10	26	1,424	4	153	1,577
11	24	1,255	1	13	1,268
12	24	661	6	174	835
1	24	686	9	850	1,536
2	23	685	2	134	819
3	26	759	1	19	778
合計	302	9,612	32	1,581	11,193

■キリシタン遺物史料館

年間入館者数：4,485人

団体見学：31団体

月	開館日数	個人	団体数	団体人数	合計入館者数
4	26	428	0	0	428
5	25	632	5	68	700
6	26	268	5	45	313
7	27	291	2	51	342
8	25	373	2	24	397
9	26	299	1	16	315
10	26	317	5	63	380
11	24	346	3	51	397
12	24	197	3	53	250
1	24	285	2	74	359
2	23	232	3	32	264
3	26	340	0	0	340
合計	302	4,008	31	477	4,485

■国史跡郡山宿本陣

現在、非公開